

女性

女性の地位向上や社会参加が高まりつつあります。
広報委員会では、年代や職業の違った方々をお招きして、最近の女性の意識の変わりようについて、それぞれの立場でご意見を伺いました。

座談会

司会 皆様、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
今日は、皆さんが日ごろお話ししているような身近な話題の中に「女性の意識の変化」について、ご意見を伺いしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。
最近、女性の意識が変わったと、お感じになることは？

今、まさに過渡期

田植 こういう会を持つこと自体、女性の意識が変わった証拠ですね。



田植さん

除、洗濯をする夫も増えているよう
で大事なことです。家事は仕事でなく、女性のサービステキと考えている夫もいるようですが……
田植 結局、小さいころから母親が男女の差別をしない子育てをするところが、大きく影響してきますね。
永野 時代でしようけれど、核家族で育つて、赤ちゃんと接する機会が少なかった人たちが親になって、育児書の知識はあるが、現実には心もとない若い人たちも多いと聞きます。
近ごろベアレント学習といつて、男女の高校生が、赤ちゃんと実際に触れる機会を持ち、離乳食を試食することが行われていて、なかなか好評だそうですね。

司会 専業主婦が仕事を始めた場合、夫は家事に支障がないかぎり働いてもよいというくらいの意識で、家事分担はあまり頭にならないようですが、そのあたりはどうでしょうか。
田 妹の三人は家庭的です。
私はやはり家事能力のある男性が結婚相手として望ましいと思えますが、親の方は男性がそこまでしなくてもと否定的な感想を持っています。警察学校の生徒たちも家事はやったことのない人がほとんどで、親の方の意識にも問題があると思えます。
司会 これからの社会で人口問題など考えるとき、女性が活躍でき、男女ともに力を合わせてやっていく社

子育てと仕事の両立とか、行政の女性フォーラムなど、女性の意識が高まりつつあります。

世の中が変わるためには、社会、家族、人間、全体の意識が変わっていく、今、まさに過渡期だと思えます。例えば、教員の管理職では昭和五十一年に一人だったのが、現在校長七十八人、教頭百四十四人になりました。十八年間に急上昇です。時代や社会の要請はもちろんです。女性自身の意識の変化があったのではないのでしょうか。

司会 第一号の女性校長となり、ご家族の反応はどうでしたか。
田植 主人はよき理解者でした。家事も分担してくれるので、老後の心配はありません。性格もあるでしょうが、男っぽい男性よりも、料理の好きな人などが結婚相手にはいいですよ。(笑)

会を作り上げていかなければならぬが、子どもを産み、育児という問題は大きいですね。

応援団は行政

田植 先日調べてみましたら、事業所で託児所を作るとき助成金制度があるそうですね。また育児休業とかいろいろありますが、高知県ではその取り方は非常に少ないようです。会社側の意識の改善、本人の意識の改善、そして応援団は行政、とどのように取り組んでいきたいですね。



田内さん

小さいときから上手に家事分担

田内 保育所の時間延長はぜひともしていただきたい。夫婦二人だけでは大変です。子どもたちにも、小さ



男女の差別をしない子育て

永野 我が家の高一の息子には料理も家事もできるようになってから結婚するように言っています。

田内 私の息子二人は、農業でなく勤めで共働き子育て中です。子どもが小さく手がかかるので家事への協力をしてやるように言います。少しでも協力することによって、女性の気持ちや和らぎ、家庭を明るくすることができるところです。

司会 ご主人は、家事の方は？
田内 昭和一けた生まれで、まるでダメです。何もしません。(笑)
しかし、最近の若いカップルの意識は変わってきていると思います。掃除

いときから上手に家事の分担をしていくことが大事ですね。

司会 農家はサラリーマンと違った面がありますよね。

田内 農業を若い娘さんがいやがるのは、労働時間が長いし両親との関係が多い。構造改善をして効率のよい農業にしていけば、それほど暗いイメージばかりではないと思います。親の世代と子の世代で担当する田を分けて自分たちの責任でやったり、家事も分けているところもありそうですね。

司会 このごろ、女性の社会進出に伴ってかどうか、ピヤガーデンなど女性であふれていますね。お酒やタバコ



出席者自己紹介



田植 静代です。
久礼田小学校を退職後、三年ほど南国市の社会教育のお手伝いをさせていただきました。
この企画は現在家庭に閉じこもりがちの私に、とても良い刺激を与えてくださって感謝しています。



田内 富枝です。
私は、三十年余り農業の専業主婦としてやって来ました。
きょうは、皆さんのいろいろなお話を伺いたいと思います。



永野 さちです。
幼稚園の保護者会やPTA活動を通して、何も知らなかった母親が、南国市で大人にさせていたいただいた感じですね。
子供は高校生二人と小学生がおります。



関久美子です。
今年四月、高知県警でも初めて女性警察官が採用された。その指導補助ということで大阪府警から来ました。
指導という立場に最初は戸惑いもありましたが、今は教え子たちが第一線に羽ばたきましたので、親のようないい気持ちで感慨深いものがあります。

パコについての意識はどうでしょうか。
関 お酒に関しては高知に来てビックリしました。本当に飲み機会が多いですね。

司会 お酒の消費量は全国第三位だそうです。女性も高知の場合かなり飲んでいきますよね。

永野 酒なし会合にかえる場合、男



永野さん

性はメンツもあって変えにくいと思うが、女性が健康面から変えていくような声をあげていったらよいと思います。

田内 お酒のない会は、腹をわった話ができないと思ってる男性が多いみたいですね。
永野 タバコは、子どもが生まれたときと、家を新築したときは、うるさく言われて、外の犬小屋のそばで夜一人で吸う、という話をよく聞きます。

司会 女性の意識の変化といふことで、ご自分の体験で、ああこれいいんだ、と悟ったことがあれば……

誰かが新しく何かをし始めないと

永野 私は夫と職場で知りあって結婚しました。

それまでは、職場結婚した場合は女性はやめるといふ伝言がありました。それから後で結婚した人たちもそのまま勤めたという感じで、最初は摩擦とかあるかも知れないけれど、誰かが新しく何かをし始めないといけないと、自分が不都合じゃなくと思つては、一つずつ変えていってよいと思えます。

田内 私の場合、女学校の先生に、「これからの女性は、まず立ち上がって、経済的な力を持つべきで、あなたは教師に向いている」と言う言葉をいただいたので、そして、師範学校へ進んだわけです。

教師は男女同じ給料ですので、そのとき主人も私と同じように家事分担をこなすにはいけなかつたのかもしれません。管理職の試験を受けるとき、当時は、女性から協力を得られなくて、周りの男性が、応援してくれましたね。



関さん

女性幹部を
目指して

関 警官は男の社会で、女性の警官は高知では初めての事です。県外でも女性の幹部は少ないですが、女性の中でも子育てとか家庭の事情があっても勉強をして女性幹部を目指す人が増えています。

司会 全国で女性の署長にいますか、

関 まだいないと思います。

田内 高知に「はちきん」という言葉があります。道材通所、はちきんの意識を良い意味で使ってもらうことは、地域の中で女性の向上につながりますね。

説得力あるもの言いが
できなければ

田内 一番大事なことは、女の人も

私たち年配の者にはまだそんな見方が少し残っていますね。
若い時代の人たちに、男だからとか女だからという意識がなくなっているような行動ができるようになったら、すばらしいなあと思います。

司会 男だから女だからという意識をなくすという点から言えば、こういう女性の意識の変化について女性だけで集まって話よりか、男性もいっしょに話し合うほうがよかったですね。
また機会があれば男女が話し合ってお互い少しずつ意識が変わってよりよい生活を築いていけたらと思います。
今日は本当に、ありがとうございました。



東條さん

司会 広報委員会副委員長
東條美紀です。
井戸端会議風になりましたが、それぞれの立場で変化を再確認しました。何をやっても無益と皆が思ってしまう社会ほどこわいものはありません。努力すれば変わると信じられる社会でありたいですね。



アドバイザーとして出席いただきました。
大町市長さんからの一言

「男は男で考える」「女は女で考える」という、時代ではなくなっていると思います。
女性の意識の高まりとともに、男性の意識も大いに変わらなければならぬ時代です。
子どもを育てるとき、男性の役割は今まで以上に大きくなる

と思いますし、高齢化社会を迎えるにあたっての、介護、自立、地域の助け合いなど、ともに取り組んでいってほしいと思います。
また、健康で文化的なまらづくりを考えると、健康管理の飲酒や喫煙を減らすことに女性にぜひ大きな役割を果たして欲しいと思っています。

本年度から、広報委員は男女同数になっています。地域の女性の声も紙面に取り上げていきたいと、広報委員、担当一同頑張っております。
これからも広報紙づくりへのご意見など、ご遠慮なくお聞かせください。



ものが言えなかつたら、だめです。ところがものを言うのに、ものばかり言つて行動ができなければだめなんですね。ただ女性の意識の革新で女性の時代になってきたからとか、そんなことはかり言つてもいけない。相手にどうだなあ、言わせる説得力あるもの言いができなければいけませんね。
過日、医大に、検査に行つて、高知生のような女性の研修医を見たとき、大丈夫かな、と思つてしまったんです。
実際は実地的確な対応ぶり、外見で判断したことを反省しました。